

がんばり人

仕事の付き合いでしか知らない彼が、きまじめ一本に見える彼女が、実はとっても楽しい一面を持っていた！当社社員にスポットを当ててその人となりをご紹介します。

2016年入社 経営戦略室 経営管理課

山田 哲也

Tetsuya Yamada

■WORK/経理担当

■京都府木津川市出身、奈良市在住。妻と娘1人と犬3匹、亀1匹の家族構成。毎日、朝晩の犬の散歩でONとOFFを切り替えています。



たくさんの「有難う」を伝え、たくさんの「有難う」を頂けるように。

この会社に勤めて

ずっと興味を持っていた不動産会社への転職。以前勤めていた会社でも経理業務についていた為、「少し慣れれば何とかやっていたいけるだろう」と最初の頃は思っていました。が、やはり異業種であり、今まで知らなかった会計処理や税金・法律等があり、上司の西川サブマネージャーと永井主任に助けられながら、日々何とか業務をこなしております。入社4年目となりましたが、まだまだ学ぶことは多いです。お一人には良き相談相手になっていただき、非常に感謝しております。

「有難う」の言葉

「仕事がちこんと出来ているか、人とちゃんと向き合って接しているかは、どれだけ「有難う」を言ってもらえるかで分かる。だからちゃんと「有難う」言ってもらえるように意識して行動しなさい。」昔、前の職場の副社長に言われて感銘を受けた言葉です。その言葉通り、出来るだけ多くの「有難う」を頂けるように仕事を頑張っていました。と思いますし、同時に「有難う」を伝えられるように人と接していきたいと思っています。

なりたいた自分とは

好きな逸話にとんちで有名な一休和尚の遺言があります。一休和尚は自分が亡くなる際に弟子たちに本当に困ったときに読むようにと遺言状を残します。ある時悩みを抱えたお弟子さんがその遺言状を開くとそこには「大丈夫、心配するな、何とかなる。」と書かれていたそうです。それを読んだお弟子さんは、「一休和尚がそう言っているのなら。」と気が楽になり、その困難を乗り越えられたと言います。

これは一休和尚が人に愛され、信頼され、尊敬されていた人物だったからこそその逸話だと思います。自分もそのような人物に少しでも近づける様、日々精進してまいります。

上司からの
ひとこと

経営戦略室 経営管理課

西川 大介

経営管理課に配属された時から、過去の様々な経験と知識を活かして業務に取り組んでくれます。これからも不動産の経理知識も吸収して、お客様の幸せの支えとなるようにより一層の活躍を期待しています。

仕事の
マスト
アイテム

電卓

仕事柄、計算間違いが許されない部署にいる為、計算する時は必ず電卓を使い、検算も行います。その為、どんな簡単な計算でも電卓を使用するようになり、暗算をすることが少なくなりました。電卓は機種によってキーの位置が微妙に違うので、使い慣れた電卓は仕事の良きパートナーです。



間違いの許されない業務なので、緊張感を持って仕事をしています。